

介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	生活支援技術Ⅱ	合計時間数	30
到達目標 (授業の目的・ねらい)	<p>・以下について、利用者の心身の状態に合わせた介護、福祉用具等の活用、環境整備を行うことができる。 (移動 移乗、食事、入浴 清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔 睡眠、終末期の介護)</p>		
教育に含むべき事項	<p>・利用者の心身の状態に合わせた介護、福祉用具等の活用、環境整備 (移動 移乗、食事、入浴 清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔 睡眠、終末期の介護)</p>		
科目の細目名	授業時間数	講義内容	
移動・移乗の介護	12	<p>1. 体位変換の介助 ①一部介助を要する利用者への介助の視点 ②全介助を要する利用者への介助の視点</p> <p>2. 車いすの介助 ①一部介助を要する利用者への介助の視点 ②全介助を要する利用者のベッド・車いす間の移乗介助</p> <p>3. 安楽な体位の保持と褥瘡の予防 ①安楽な体位の保持 ②褥瘡の予防</p> <p>4. 歩行の介助 ①一部介助を要する利用者の歩行の介助</p> <p>5. 移動・移乗に関する福祉用具とその活用方法 ①手すり、歩行器、杖 ②移動用リフト ③簡易スロープと段差解消機</p>	

介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	生活支援技術Ⅱ	合計時間数	30
到達目標 (授業の目的・ねらい)	<p>・以下について、利用者の心身の状態に合わせた介護、福祉用具等の活用、環境整備を行うことができる。 (移動 移乗、食事、入浴 清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔睡眠、終末期の介護)</p>		
教育に含むべき事項	<p>・利用者の心身の状態に合わせた介護、福祉用具等の活用、環境整備 (移動 移乗、食事、入浴 清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔睡眠、終末期の介護)</p>		
科目の細目名	授業時間数	講義内容	
食事の介護	3	<p>1. 食事の介助 ①一部介助を要する利用者の食事の介助 ②全介助を要する利用者への介助の視点</p> <p>2. 食事に関する福祉用具とその活用方法 ①食事の用具を利用する意味 ②食事の用具の種類</p> <p>3. 誤嚥・窒息の予防 ①誤嚥と窒息 ②食事の姿勢 ③食べ物の形態の工夫</p> <p>4. 脱水の予防 ①脱水が起こる要因 ②脱水の見つけ方</p>	

介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	生活支援技術Ⅱ	合計時間数	30
到達目標 (授業の目的・ねらい)	<p>・以下について、利用者の心身の状態に合わせた介護、福祉用具等の活用、環境整備を行うことができる。 (移動 移乗、食事、入浴 清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔 睡眠、終末期の介護)</p>		
教育に含むべき事項	<p>・利用者の心身の状態に合わせた介護、福祉用具等の活用、環境整備 (移動 移乗、食事、入浴 清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔 睡眠、終末期の介護)</p>		
科目の細目名	授業時間数	講義内容	
入浴・清潔保持の介護	4	<p>1. 入浴の介助 ①一部介助を要する利用者の入浴に介助 ②全介助を要する利用者の入浴の介助</p> <p>2. 入浴に関する福祉用具とその活用方法</p>	

介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	生活支援技術Ⅱ	合計時間数	30
到達目標 (授業の目的・ねらい)	<p>・以下について、利用者の心身の状態に合わせた介護、福祉用具等の活用、環境整備を行うことができる。 (移動 移乗、食事、入浴 清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔 睡眠、終末期の介護)</p>		
教育に含むべき事項	<p>・利用者の心身の状態に合わせた介護、福祉用具等の活用、環境整備 (移動 移乗、食事、入浴 清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔 睡眠、終末期の介護)</p>		
科目の細目名	授業時間数	講義内容	
排泄の介護	4	<p>1. 排泄の介助 ①一部介助を要する利用者の排泄の介助 ②全介助を要する利用者への介助視点</p> <p>2. 排泄に関する福祉用具とその活用方法 ①ポータブルトイレ ②おむつ、パッド ③尿器、差し込み便器</p> <p>3. 頻尿、尿失禁、便秘、下痢、便失禁への対応 ①頻尿、尿失禁 ②便秘、下痢、便失禁</p> <p>4. その他の排泄に関するさまざまな介助 ①自己導尿カテーテルの準備・体位保持の介助 ②浣腸、座薬の挿入の介助 ③ストーマ用装具のパウチにたまった排泄物を捨てる介助</p>	

介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	生活支援技術Ⅱ	合計時間数	30
到達目標 (授業の目的・ねらい)	<p>・以下について、利用者の心身の状態に合わせた介護、福祉用具等の活用、環境整備を行うことができる。 (移動 移乗、食事、入浴 清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔 睡眠、終末期の介護)</p>		
教育に含むべき事項	<p>・利用者の心身の状態に合わせた介護、福祉用具等の活用、環境整備 (移動 移乗、食事、入浴 清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔 睡眠、終末期の介護)</p>		
科目の細目名	授業時間数	講義内容	
着脱、整容、口腔清潔の介護	3	<p>1. 衣服着脱の介助 ①一部介助を要する利用者の衣服着脱の介助 ②全介助を要する利用者の衣服着脱の介助</p> <p>2. 整容の介助 ①一部介助を要する利用者の整容の介助 ②全介助を要する利用者の整容の介助</p> <p>3. 口腔清潔の介助 ①一部介助を要する利用者の口腔清潔の介助</p>	

介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	生活支援技術Ⅱ	合計時間数	30
到達目標 (授業の目的・ねらい)	<p>・以下について、利用者の心身の状態に合わせた介護、福祉用具等の活用、環境整備を行うことができる。 (移動 移乗、食事、入浴 清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔 睡眠、終末期の介護)</p>		
教育に含むべき事項	<p>・利用者の心身の状態に合わせた介護、福祉用具等の活用、環境整備 (移動 移乗、食事、入浴 清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔 睡眠、終末期の介護)</p>		
科目の細目名	授業時間数	講義内容	
睡眠の介護	2	<p>1. 睡眠の介助を行うにあたって ①なぜ睡眠が必要なのか ②睡眠を引き起こすしくみ ③睡眠の種類 ④不眠時の介助におけるアセスメントの視点</p> <p>2. 睡眠の介助 ①感覚機能が低下している利用者への介助 ②運動機能が低下している利用者への介助 ③認知・知覚機能が低下している利用者への介助</p> <p>3. 睡眠に関する用具とその活用方法 ①ベッドメイキング ②ベッドメイキングの方法</p> <p>4. 睡眠と薬 ①睡眠障害と薬 ②服薬の介助</p>	

介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	生活支援技術Ⅱ	合計時間数	30
到達目標 (授業の目的・ねらい)	<p>・以下について、利用者の心身の状態に合わせた介護、福祉用具等の活用、環境整備を行うことができる。 (移動 移乗、食事、入浴 清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔 睡眠、終末期の介護)</p>		
教育に含むべき事項	<p>・利用者の心身の状態に合わせた介護、福祉用具等の活用、環境整備 (移動 移乗、食事、入浴 清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔 睡眠、終末期の介護)</p>		
科目の細目名	授業時間数	講義内容	
終末期の介護	2	<p>1. 終末期の介護を行うにあたって ①終末期の理解 ②生から死への過程 ③「死」に向き合うこころの理解</p> <p>2. 終末期の介護 ①終末期において何を支えるのか ②危篤時の介護の実際</p> <p>3. 介護職、家族への支援 ①介護職への支援 ②家族への支援</p>	
【使用テキスト】 中央法規出版 「介護職員等 実務者研修テキスト 第2巻		【評価方法】 科目別小テストに対し、A=90点以上、B=80点以上C=70点以上、D=69点以下の4段階にて評価し、C以上を合格とする。	